

最近二年間ニ實驗セル痔瘻ノ統計的觀察ニ就テ

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/30673

最近二年間ニ實驗セル痔瘻ノ統計的觀察ニ就テ

金澤醫學士 家 城 秀 哲

緒 言

痔瘻ハ極クアリフレタル疾病ニシテ、既ニ其研究ニ於テ餘ス處無キニ似タリ。然モ其統計報告ヤ多シ。予ノ杜撰貧弱ナル統計ハ殆ド價值ナシ。唯ダ我富山地方ノ統計尠ナキガ如シ。偶々予ハ大正七年三月ヨリ八年十一月ニ至ル間ニ富山市外ノ自院ニテ入院治療セシ該患者一六〇名ニ就テ小統計ヲ得タリ。是敢テ報告セントスル所以ナリ。大方諸賢ノ高教ヲ仰グノミ。

1、性 別

性	數	%
男	一三九	八六・八七五
女	二一	一三・一二五
計	一六〇	一〇〇

2、非結核性、結核性痔瘻ノ別

性	非結核性痔瘻	結核性痔瘻
男	一一七	二二
女	一七	四
計	一三四	二六
%	八三・七五	一六・二五

男女數ニ非常ノ差アリ。女子ノ醫ノ門ヲ叩ク者何ゾ夫レ尠ナキヤ。

Edwards氏ニ依レバ、痔瘻ノ五〇%ハ結核性ナリト。予ノ淺薄ナル肉眼的所見及ビ豫後ノ上ヨリ、結核性ト認メ得シモノハ、幸ニシテハルカニ尠ナク一六・二五%ニ過ギズ。爾後ノ表中(非)ハ非結核性痔瘻ヲ、(結)ハ結核性痔瘻ヲ意味ス。

3、年齢別

原著 家城II最近二年間ニ實驗セル痔瘻ノ統計的觀察ニ就テ

年齢	男(非)	女(非)	男(結)	女(結)	計	順位
五以下	二				二	VII
六一三	三				三	VI
一四一二〇	二三	八	七	一	三九	II
二一三〇	三九	六	〇	二	四九	I
三一四〇	二七	三	三	一	三四	III
四一五〇	一六		一		一七	IV
五〇以上	一五		一		一六	V
平均	三一	二四	四七	二八	三二	

ノ老衰時代ニ至レバ活動時代ノ約半數ニ頓減シ、六一十三歳ノ小學校時代及ビ五歳以下ノ小兒時代ニハ最モ尠キヲ見ル。

4、合併症

病名	男(非)	女(非)	男(結)	女(結)	計	%
肺結核	七				二二	一三・七五
他ノ結核性疾病			七		七	四・三強
痔核	三二	七			四一	二五・六二五
扁平コンガロ	一三				一六	一〇・〇〇
糖尿病			二		二	

他ノ二三ノ統計ヲ掲グレバ左ノ如シ。

平均年齢三十二歳ニテ成書ニ云フガ如ク所謂壯年期ナリ。是ヲ假リニ右ノ如ク數時代ニ別テ考フレバ、二十一—三〇歳ノ所謂—爾後所謂何々時代トハ予ノカリニ稱スル者乞フ恕セヨ—結婚時代ニ最モ多ク十四—二〇歳ノ春機發動時代コレニ次ギ三十一—四〇歳ノ活動時代ハ尙ホ大ナル差ナク第三位ヲ占ム。四十一—五〇歳ノ所謂初老時代及ビ五〇歳以上

Allingham

痔瘻

一六三二中肺結核

二三四(一四三三%)

Meyer

痔瘻

一三九中肺結核

一三〇・九七%

中原徳太郎

痔瘻

一二九中

結核性疾患又ハ
結核ニ關係アル
病ヲ有スル者

一二二(一七・五%)

右二表ヲ比較スレバ、予ノ例肺結核一三・七五%ハA氏ノ例ニ近ク、他ノ結核性疾患ヲ合算スレバ、一八・一二五%ニシテ中原博士ノ例ニ接近セリ。

結核性痔瘻患者二六名中十五名(五八%弱)ハ肺結核ヲ合併シ肺結核ガ其原因ト見做シ得ベク、餘リ十一名ノ中他ノ結核性疾病ヲ有セリト認め得ベキ七名ヲ除ク四名(二五・三八%)ハ原發性結核性痔瘻ト爲スヲ得ベシ。

合併症ノ中最モ多數ノモノハ痔核ニシテ略1/4ヲ占メ、扁平コンヂローム¹⁾ハ1/10ニ過ギズ。右ノ中糖尿病ヲ合併セシモノハ一例ヲモ見ザリキ。

5、部位

予ハ假リニ肛門ヲ通り尿道口ト尾閥骨端トヲ結ブ線ト、肛門ヲ通りコレト直角ニ交ハル可キ線トヲ以ツテ、肛門周

部位	男(非)	女(非)	男(結)	女(結)	計	%	順位
正前	一六	三	一	一	二二	一三・七五	III
左前側	一四	四	一	一	一九	一一・八七五	IV
正左	五八	五	四	一	六八	四二・五〇	I
左後側	一五	二	一〇	三	三〇	一八・七五	II
正後	九	三	三	一	一五	九・三七五	V
右後側	四	一	一	一	五	三・一二五	VI
正右	一	一	一	一	一	六・二五	VII
右前側							VIII

圍ヲ左前側左後側右後側右前側ニ四等分シ。肛門ト尿道口トヲ結ブ線ヲ正前、尾閥骨ト肛門トヲ結ブ線ヲ正後、直角ニ交ハル線ノ中左方ノモノヲ正左、右方ヲ正右ト稱ス。

Melchior氏ハ百九十七例中正後ニ瘻孔ヲ有スル異ノ痔瘻ハ一例ニ

過ギズト、三輪徳寛氏ハ六百九十三例中二五・一〇%ハ實ニ正後ニアリ最多シト報告セリ。而シテ曰ク正後ニ位スルモノハ結核性ノモノ多シト。是ヲ予ノ例ニ比スルニ左後側ニ最多ニシテ四二・五〇%ヲ占メ、正後ニ位スルモノハ一八・七五%ニシテ第二位ヲ占ム。

右表ノ中注目スベキハ、結核性瘰癧二十六名中十三名(五〇%)ハ正後ニ位スルコトナリ。是ヲ以ツテ觀レバ正後ハ結核性瘰癧ノ好發部位ト云フヲ得ンカ。コノ點ハ三輪博士ノ云フ所ニ一致ス。通覽スルニ、瘰癧ノ所在部位ハ右側ヨリモ左側ニ前側ヨリモ後側ニ多キハ事實ナリ。

6、治癒日數

合併病名	男(非)	女(非)	男(結)	女(結)	平均
合併症ナキ者	二三弱	二八	五二	六三	四一・半
肺結核	八二弱	七九	一三五	一四五	一一〇・強
瘰癧核	四五	三八	一五〇・強	一	八一・半・強
扁平コンデローム	四三	一	一四〇	一	九一・半
平均	五五・半	四八・強	一二〇・弱	一〇四	八〇・強

結核性疾病ヲ有スルモノハ有セザルモノノ略三倍ノ日數ヲ要シ、瘰癧ヲ合併スルモノハ略二倍ヲ要ス。扁平コンデロームヲ有スルモノハ平均九一日半ヲ要スレドモ肺結核等ヲ合併セル爲メ完全ニ驅微療法ヲ施シ得ザリシモノヲ除ケバ、四三日ニシ

テ合併症無キ者ニ比シテ認ム可キ差ヲ見出ス能ハズ。平均總治癒日數ハ八〇日強ニシテ、合併症ナキ男女ノ非結核性瘰癧ノソレニ比スレバ三倍強ナリ。尙ホ部位ニヨル平均治癒日數ニ關シテ、詳細ナル治癒日數ヲ舉グルコト能ハザルヲ遺憾トスレドモ、正後ノモノハ最もモ永キ治癒日數ヲ有スルコトハ事實ナリ。(後日ヲ期シテ報告スルトコロアルベシ)

7、豫後

	男(非)	女(非)	男(結)	女(結)	計
再發	二	一	三	一	六
死	一	一	二	一	三

右ノ表ハ不確實ニシテ信據シ難シ。何トナレバ、右ハ入院當初再發ニテ轉醫シ來リシ者又ハ退院後再發ニテ予ヲ再ビ訪ヒシ者及ビ手術ガ死ノ誘因ナリシカト考

フベキ者ノミニシテ、他ニ予ヲ訪ハザリシ又ハ訪ハザル患者ヲモ考慮ニ入ル可キモノナレバナリ。

8、職業、住所ノ地勢、氣候等ノ關係

地理的關係上ソノ四分ノ三強ハ農夫ニシテ、ソノ他ハ地主、官吏、藝娼妓、學生、商人ノ順序ナリ。住所ハ婦負郡、上新川郡、富山市、岐阜縣吉城郡、射水郡、中新川郡、下新川郡、西礪波郡ノ順序ニシテ、山地平地海岸又ハ氣候季節等ニハ全ク關係ナキガ如シ。此ノ表ハ略ス。

結 論

- 一、痔瘻患者ノウチ結核性痔瘻患者ハ一六・二五%ナリ。
- 二、痔瘻ハ壯年者ニ最も多シ。
- 三、肺結核ヲ合併スルモノ一三・七五%ソノ他ノ結核性疾病ヲ合併スルモノヲ通算セバ一八・一二五%ナリ。
- 四、結核性痔瘻ノ中原發性ト見做スベキモノハ一五・三八%ヲ占ム。
- 五、瘻口ノ部位的關係ハ右側ヨリモ左側ニ、前側ヨリモ後側ニ多シ。
- 六、肛門ノ後正中線ハ結核性痔瘻ノ好發部位ニ一致スルモノト見做スヲ得。
- 七、總平均治癒日數ハ八〇日強ナリ。
- 八、職業、住所、季節ノ關係ハコレヲ認メズ。

主ナル引用書目

- 一、下平用彰—新纂外科各論第三卷第十版。
- 二、三輪德寛—外科手術學第二版。
- 三、三輪德寛—實驗外科學第一版。
- 四、井上善次郎—井上内科新書第一卷第十一版。
- 五、König—Lehrbuch d. Speziellen Chirurgie.
- 六、Bergman u. Bruns, Handbuch d. praktischen Chirurgie. 1907.